



市議会だより



消防団員の改選に伴う募集が始まります。(問合せは地域安全課へ)

祝 3位入賞 第49回東京都消防操法大会に出場した小金井市消防団第二分団 (11月16日開催)

平成30年度決算を継続審査 学務課職員の不適切な経理問題等

公開・議員研修会

議会基本条例は施行から3年が経過しました。本条例の中で、議会基本条例の目的の達成状況を検証し、その結果に基づき、適切な措置を講ずることとしており、今回は講師から専門的な見地で「議会基本条例の検証について」を研修していただきます。

この研修会は市民の方にも公開しますので、希望される方は、当日直接会場へお越しください。

日時 令和元年12月17日(火)
午後1時30分～3時30分
場所 市役所本庁舎3階 第一会議室
講師 江藤 俊昭さん
(山梨学院大学法学部教授)
定員 40人(当日先着順)
問合せ 議会事務局
(☎042-387-9947)

幼児教育・保育無償化関連条例を可決

令和元年第3回定例会(五十嵐京子議長)は、9月2日に開会し、10月8日に閉会しました。

平成30年度決算 一般会計を含む5会計を継続審査に

一般会計の歳入総額は47億1千577万8千円(前年度対比10.9%増)、4つの特別会計(国民健康保険、下水道事業、介護保険、後期高齢者医療)を含めると697億6千75万8千円(前年度対比5.7%増)となりました。また、一般会計の歳出総額は45億8千707万4千円(前年度対比13.6%増)、特別会計を含めると676億7千46万9千円(前年度対比7.4%増)となりました。

この決算について、9月2日の本会議で議長を除いた23人で構成する決算特別委員会(岸田正義委員長)に付託し、9月30日から10月4日、8日の計6日間、約40時間にわたり審査を行いました。が、一般会計において学校管理費における不適切な会計事務処理を始め、市民体育祭委託料、体育協会補助金に関する質疑に対する答弁について調整の時間が必要となったため継続審査としました。それに伴い、質疑が終了していた4つの特別会計についても併せて継続審査としました。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例ほか関連条例4件を可決

幼児教育・保育無償化が10月1日から実施されることに伴う本条例の主な改正は次のとおりです。

- ▼3歳児から5歳児クラス
 - ①新制度の幼稚園や認定こども園の幼稚園部分の利用者負担上限額と認可保育施設の利用者負担上限額の無償化
 - ②認可外保育施設、新制度に移行していない幼稚園等の利用者補助(上限あり)
 - ③0歳児から2歳児クラス
- ▼認可保育施設の利用者のうち、住民税非課税世帯の利用者負担上限額の無償化
- ②認可外保育施設の利用者のうち、住民税非課税世帯の利用者補助(上限あり)

これらの改正に伴い、私立幼稚園等園

児保護者補助金の交付に関する条例は今年度の出納整理期間をもって廃止、愛育手当条例は本無償化の対象となる施設利用の児童の保護者等を対象から除く改正を行うものです。

▼その他の条例の改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営について、副食費が無償化の対象外とされたため、保護者から費用の徴収を受けることができるとされたほか(本市は副食費の独自補助を実施)、子ども・子育て支援法第87条の規定による過料について、その対象を幼稚園と認可外保育施設まで広げるものです。

第3回定例会の概要

令和元年第3回定例会日誌
2日 本会議(議案の審議・委員会付託・採決、議員提出議案の採決、陳情の採決)
3日 本会議(議案の審議・委員会付託)
4日 本会議(市長報告)
5日 本会議(一般質問)
6日 本会議(一般質問)
9日 本会議(一般質問)
10日 本会議(一般質問、議案の審議・委員会付託、陳情の委員付託)
11日 議会運営委員会
12日 厚生文教委員会
13日 建設環境委員会
17日 総務企画委員会
18日 予算特別委員会
19日 庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会
20日 行財政改革推進調査特別委員会
24日 本会議(議案の訂正)
26日 本会議(議案の審議・採決、議員提出議案の審議・採決)
30日 決算特別委員会
10月
1日 決算特別委員会
2日 決算特別委員会
3日 決算特別委員会
4日 決算特別委員会
8日 本会議(議員提出議案の審議・採決、陳情の委員付託)

アンケートのご協力ありがとうございました

市議会だより第266号において、議会施設等についてご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。

